

ふるさと花園を愛し
夢とところざしを持ち
まごころと思いやり
のある花中生

志高く

真摯に学ぶ生徒
心を磨く生徒
体を鍛える生徒

2020. 4. 23

制作者

萩原大典

夢を持ち 未来へ羽ばたく 3年生

数学科より

家庭訪問で回収した数学の提出物。このまま授業が再開されない状態が続いてしまった時のために、一人ひとり念入りに1枚1枚確認をしました。各プリントの提出状況は次の通りです。

提出物提出率

	場合の数、確率	分数	空間図形	1年生の復習	全国学調
全体	88.1%	89.9%	89.9%	97.2%	86.2%



大変よく取り組んでいる生徒（A評価の生徒）がほとんどです。中には、
(1) 間違えた問題をチェックして、そこに付箋紙を張り付けてやり直しをしている人
(2) 模範解答用紙の「まちがった問題を確認してみよう!」の欄にやり直しをしている人もいました。ですから、毎日の家庭学習ノートにもやっているという人もいることでしょう。この2か月という時間を自分のために、自分の進路のために有効に使えている人。素晴らしいです。いつ授業が再開されても全く問題はありませんね。

ただ、残念なことに提出率は100%ではありません。ということは・・・

これらの課題は、宿題ではなく、本来ならば行われているはずの授業の代わりの課題です。重みが全く違います。「新型コロナウイルス感染予防のためやむを得ず休校」を「全面休業」、すなわち学習に対する取り組みもすべてお休み、まったくやらなくていいという意味に捉えてしまっているのではないかと非常に、心の底から心配な人がいます。

また、相変わらず解答を丸写しする作業に取り組んでいる人もいます。たとえば、

$$1\frac{1}{4} - \frac{3}{8} + \frac{3}{12}$$

の計算があります。この横にいきなり正解、すなわち

$$1\frac{1}{4} - \frac{3}{8} + \frac{3}{12} = 1\frac{1}{8}$$

といきなりこの答えを出すことができるのかどうかです。通分、約分がすべて頭の中でできるという人も中にはいるでしょう。しかし、ほとんどの人は

$$= 1\frac{6}{24} - \frac{9}{24} + \frac{6}{24}$$

の途中式を書くと思われます。いかがでしょうか。

誰のための、何のための学習なのか、中学3年生なのですからわかりますよね。もし、家庭では取り組めないということであれば、今のご時世ではありますが学校でお手伝いしたい気持ちでいっぱいです。先生方は皆さんに会いたくて仕方がないのでから。